

第25号

あずまごていね

いい

手稲区

生活支援コーディネーター(地域支え合い推進員)の活動報告です

手稲区生活支援推進連絡会とは？

担い手の養成や社会資源の把握、地域の生活支援ニーズ把握など住民主体の支え合い活動を推進するため、関係者間で共有し、今後の支え合いの仕組み作りに向けた取り組みを検討・協議する会です。



第1エリア 新発寒地区



令和6年11月20日(水)に開催した新発寒地区生活支援推進連絡会では、令和5年度から福祉除雪の地域協力員として活動している老人クラブの新発寒寿会と、福祉除雪では対応できない車庫前などの除雪について話し合いました。当日は出席者から「対象外の作業をすることで周囲に誤解を与えてしまうのではないか」との不安の声が聞かれました。そこで、安心して活動続ける方法について意見交換を行った結果、「福祉除雪対象外の作業を行う際には、作業の見える化をすれば良いのではないか」との意見から、福祉除雪との差別化と、新発寒寿会のPRも兼ねて、お揃いの寿会のジャンパーを着て活動することになりました。令和6年度は、担当軒数が増えたこともあり大変な時もあるようですが、メンバーで力を合わせて活動を続けています。

令和6年1月14日(火)に開催した今年度2回目の鉄北地区生活支援推進連絡会では、地区内の3か所で行った包丁砥ぎの取り組みの振り返りを行い、来年度も同様に、取り組みを続けていくこととしました。

加えて、砥ぎ手を地域のお二人の方に頼っている現状を踏まえ、「砥ぎ方を覚えない」という方を対象に、秋頃に講習会をやってみることになりました。

包丁の砥ぎ方を覚えない方、地域の支え合いに力を貸してくださる方、お問い合わせ下さい。

また、「庭の草取り」「蛍光灯など高い所の掃除」といった包丁砥ぎ以外の生活のニーズへの対応についても意見交換し、町内会など身近なところへ相談できることを周知した方がよい等の意見をいただきました。

ちょっとした困りごとについて地域での支え合いが進むよう、お手伝いをしていければと思います。

第2エリア 鉄北地区



「助け合いゲーム」をやってみませんか？

令和6年11月18日、手稲区民センターで「はじめての地域ボランティア講座」を開催し、15名が参加されました。

その中で、生活支援コーディネーターは「助け合いゲーム」を行いました。助け合いゲームは、60種類の「生活の中で助けてほしいこと」が書かれたカードの中から、自分が助けてほしいことのカードを選び、同じグループの人に困っている内容を伝え、手伝ってくれる人を探すことで助け合いを体験するゲームです。

参加者の皆さんが、「除雪」「電球の交換」「縫い物」など助けてほしいことを出し合ったところ、「私できますよ」との声が次々と挙がり、支え合い助け合いの輪が広がっていました。

ご自身の”できること”の再発見の機会にもなったようです。

助け合いゲームは、30分程でできる簡単で楽しいゲームです。サロン、老人クラブ、あるいは町内会などの集いの場で、やってみたいと思う方がいらしゃいましたら、生活支援コーディネーターまでご連絡ください。私達と一緒にゲームで助け合いを実感しましょう！



富丘浄苑で茶話会してみませんか？



富丘西宮の沢地区の国道5号線より山側では、「会館や集会所がなく地域住民が集える場所がない」という声が聞かれます。地域内の寺院 富丘浄苑さんでは、このたび茶話会や町内会の会議など目的が明確な場合に、空き部屋をお貸しいただけることになりました。なお、飲酒は禁止、葬儀が入った場合には葬儀優先となります。

地域の方が集い交流を深めていく中で、支え合いなどに繋がっていけば良いですね。

詳しくは、下記連絡先までお問い合わせください。

住所：札幌市手稲区富丘4条4丁目5-2

電話：011-682-7521

担当：富丘浄苑 加藤事務長

手稲知っトク情報更新しました！



スーパーの
宅配サービス

ていね知っトク情報



12月14日(土)、イオン札幌手稲駅前店オープンに伴い、情報更新しています。

札幌市手稲区社会福祉協議会

〒006-0811 札幌市手稲区前田1条11丁目 手稲区民センター1階

担当：生活支援コーディネーター 島澤 佐藤

TEL 011-681-2644 FAX 011-684-8560

ホームページ <https://www.sapporo-shakyo.or.jp/about/teine-shakyo/>



社協HP